学生優秀口頭発表賞

B14-01-1000 金山英誠(名大院生命農)

「近赤外ハイパースペクトラル画像のディープラーニング認識 -木材樹種判別への応用-」 金山英誠、稲垣哲也、馬特、土川覚

①スライド作成で工夫した点

研究で使用した様々な解析手法の説明に極力数式を使わず、視覚的にわかりやすい図や動画を用いて説明することを心掛けました。また、短い発表だったので内容を詰め込み過ぎないよう注意し、全体の構成を意識しました。

②スピーチで工夫した点

私は緊張で話すことを忘れてしまうので原稿を持参しました。ただし、そのまま読むと単調で面白みがなくなるので、原稿は話すべきポイントのみをメモするだけに留めました。連続して早く話すのではなく、ゆっくりと間を空けて話すことを心掛けました。加えて、話す言葉を学術的な堅い表現ではなく、できる限り普段使用する簡易な言葉に置き換えることで聞き手に配慮しました。

③練習方法

発表の一週間前から教授の前で発表練習を数回行い、相談しながら発表の方向性を決めました。予想される質問に受け答えすることで、本番でも自信を持って対応できるようにしました。卒業論文の発表が約三週間前にあり、その練習と反省によって経験値を高めることができたと思います。良い発表のためには数をこなして慣れることが一番の近道だと痛感しました。